

キーパーソン・ミーティング実施状況

令和元年10月31日時点

部会	所管課	実施日	キーパーソン	人数
総務	人権庶務課	令和元年9月4日	人権擁護委員(5人)	5
	人権庶務課	令和元年9月12日	あさか女(ひと)と男(ひと)セミナー企画・運営協力員(4人)	4
	人権庶務課	令和元年9月12日	朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員(1人)	1
	政策企画課	令和元年9月30日	あさか100とも(4人)	4
市民環境	産業振興課	令和元年6月6日	農業経営改善計画認定申請者(認定農業者)2人	2
	地域づくり支援課	令和元年7月7日	NPO法人等の市民活動団体、ボランティア団体、サロン活動団体等全29団体43人(市民活動団体交流会参加者)	43
	資源リサイクル課	令和元年7月10日	店頭啓発活動時の来店者(71人)	71
	環境推進課	令和元年7月26日	環境審議会第3号委員(2人)	2
	資源リサイクル課	令和元年8月19日	朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会(4人)	4
	産業振興課	令和元年8月27日	朝霞市商工会 青年部(2人)	2
	環境推進課	令和元年9月3日	あさか環境市民会議(6人)	6
	地域づくり支援課	令和元年9月25日	朝霞市コミュニティ協議会常任理事会正・副会長及び常任理事(13名)	13
	環境推進課	令和元年9月25日	美化推進員懇談会(7人)	7
	資源リサイクル課	令和元年10月1日	市内コンビニオーナー(15店)	15
	産業振興課	令和元年10月1日	農業経営改善計画認定申請者(認定農業者)2人	2
	産業振興課	令和元年10月15日	朝霞市商工会 商業部会・商店会長(11人)	11
	資源リサイクル課	令和元年10月21日	朝霞市廃棄物減量等推進審議会委員(10人)	10
健康福祉				
都市建設	まちづくり推進課	令和元年7月4日	都市計画審議会委員(10人)	10
	まちづくり推進課	令和元年8月19日	令和元年度第1回朝霞市景観審議会の出席委員(9人)	9
教育	学校給食課	令和元年7月23日	親子料理教室参加者(親子で64人)	64
	教育総務課	令和元年8月22日	教育委員会委員(4人)	4

計 294

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>人権擁護委員（5人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年9月4日（水） 午後4時から午後5時まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市役所 3階 302会議室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>総務部会 人権庶務課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「人権教育・人権啓発」について、文部科学省の管轄の人権教育と法務省の管轄の人権啓発が常に情報共有し、密接な関係性を築いていく必要があると思うので、関係部署の横のつながりの充実を図ってほしい。 ・「人権教育・人権啓発」について、個別具体的事業としての人権教室について対象者や回数などの充実を図っていくために協力していきたい。例えば、幼稚園や保育園の実施も検討し、小さい時から人権に触れる機会を提供していきたい。 ・事業評価として、推進の結果や目標数値については、具体的な数字も必要であり、また、数値以外の評価があれば、事業協力をする中でのやりがいが出てくると思う。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>あさか女と男^{ひと}セミナー企画・運営協力員（4人） 朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員（1人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年9月12日（木） 午前11時10分から午前11時50分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>それいゆぷらざ（朝霞市女性センター）</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>総務部会 人権庶務課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・男女が平等に活躍できる社会に向けては、男性中心型労働慣行を見直し、社会全体の働き方を変えなければならない。そのためには、意思決定の場への女性の参画を拡大する必要がある。女性リーダーを育てるシステムを構築し、まずは市役所から実践、市内事業所へも広めてほしい。 ・性の多様性が尊重される社会に向けては、児童期から学校教育の中で意識づけをしていくことが非常に大切と思われる。小学校から、授業の中で外部講師等を招いて学ぶ時間を設けてほしい。 ・市の事業について、よりわかりやすく市民が関心を持てるように、また全ての市民に情報が行き届くように、内容や周知方法を工夫した広報活動を心がけてほしい。 ・女性活躍推進については、社会全体の見直しが必要であり、女性管理職を集め意見を出し合い育成していく、可視化することが必要。 ・男女平等については、人によって考え方に相違があるため、一人ひとりの個性を認める社会、特性と個性を大事にし、チャンスが平等にあることを認識できる社会が必要である。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>あさか100とも（4人） ※平成29年度市民参画講座の受講生有志が結成した団体</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年9月27日（金） 午前10時45分から午前11時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>わ・和・輪の会 子ども食堂</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>総務部会 政策企画課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>1. 団体の目標（目指すあり方・理想の姿）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域をつくるチーム力アップ講座（平成29年度政策企画課主催）の受講生の有志により結成した団体で、習得したファシリテーション・スキルを生かし、ワークショップの企画・開催・運営等を行う。 ・ 埼玉県の中で朝霞をもっと光らせたいと思い活動している。 <p>2. 現在の状況（目標に対する現在の到達点）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あさか100ともの名称は、地域の中で100人以上とのつながりをつくっていこう、という意味を込めて付けたが、なかなか人とのつながりを増やせてない状況が続いている。 ・ 本年11月に市民企画講座としてファシリテーション講座を主催する予定であり、そこで関心を持つ人とのつながりを増やすことを期待している。 <p>3. 市への意見（目標実現のために求めたい支援等）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議スペースの充実（さいたま市市民活動サポートセンターのように、予約不要で使える場所が増えると良い。コミュニティ活性化も図られる。） ・ 広報（市の広報チャンネルを使って自分達が開催するイベントが周知できるとよい。） ・ 協働の推進（市の事業でファシリテーターとしての活用してほしい。市民活動団体の活躍の機会を与えてほしい。）

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>農業経営改善計画認定申請者（認定農業者） 2人</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年6月6日（木）午後1時30分から午後3時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>増田牧場・太田屋牧場</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民県境部会 産業振興課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営の現状について、家族経営であり、外的な影響に弱く非常に厳しい状況である。また、労働条件については、労働力の確保が難しい状況であり、生産方式や経営管理の合理化を図り改善を図っていく必要がある。 ・におい等近隣住民からの苦情に対応するため、猛暑でも牛舎の窓を開けることができず飼育に影響が出るなど、近隣住民との距離が近い都市農業特有の問題がある。 ・農業経営改善計画の認定により、今後5年間の農業経営の目標を達成するため、或いは定期的な振り返りを行い、農業経営の改善を行っていくが、資金面も含め様々な点から市に支援してもらいたい。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>NPO法人等の市民活動団体、ボランティア団体、サロン活動団体等 全29団体43人（市民活動団体交流会 参加者）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年7月7日（日） 午時10時から正午まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>中央公民館・コミュニティセンター 集会室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 地域づくり支援課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内にどのような団体があるのか、パネルだけでなく、団体スタッフから活動内容を聞いてみたい。 ・「ボランティア」と聞くと「高いハードル」を感じますが、誰でも一歩踏み出せば意外と身近になると思います。子どもの頃からの教育も必要だと思います。社協と市役所との交流・共存を進めてほしい。 ・芸能人の交流をしたいと思うが、市役所・社協で努力してほしい。 ・お金はかかるかもしれないが、団体の運営に役立つ支援（講座等）をしてほしい。 ・団体の活動内容を、町内会に（働きかけて）知ってほしい。 ・今日のような他団体との交流がとれる取り組みをやってほしい。 ・団体の困りごとや悩みを聞いてほしいし、（今回のような）皆で解決できるような話し合いの場をつくってほしい。 <p>など、今回の連携・交流が図れる交流会については、「大変良かった」もしくは「良かった」との意見が多かった。（参加者からのアンケート結果で9割）</p>

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>店頭啓発活動時の来店者（71人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年7月10日（水） 午後1時45分から午後3時45分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>マルエツ朝霞店店頭催事スペース</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 資源リサイクル課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>一般市民向け啓発事業「スーパーマーケット店頭等でのごみ減量・分別啓発活動」において、市民の3R実践の周知及びアンケート調査を実施し、ごみ減量についての意見を収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大雑把な分別は知っているが、細かいことがわかりづらいので、もっと周知することでリサイクルに繋がると思う。 ・ 余計なものは捨てない、無駄なものは使わない、一度に食品をあまり買わない、食べ残しをしない、食材を無駄なく利用する、食品ロスを意識するなどの啓発をしたほうがよい。 ・ 包装紙が多い、トレイの大きさを統一するなど生産者の企業努力が必要。 ・ マイバックやマイボトルを利用し、レジ袋やペットボトルの購入を控えることが大事。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>朝霞市環境審議会第3号委員（2人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年7月26日（金） 午後4時から午後4時20分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市役所 別館5階 501会議室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部 環境推進課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>低炭素社会の推進における民間の事業者として実施している温暖化対策への取り組みについて申し上げますと、事業所各フロアの電球のLED化及び空調等を含めた機器を新しいものへの順次交換、3フロア以内のエレベーターの不使用による省エネ対策、夏季におけるエアコン使用においては、室内設定温度28度を目安するとともに、冷蔵庫の使用禁止を従業員等に周知されています。また、電気ポットの廃止や事業所で所有している車をハイブリット車に切り替えを行っているなど、様々な対策を実施することにより、温室効果ガスの排出抑制に積極的に取り組んでいます。</p> <p>なお、朝霞市では、職員自らが事務事業の実施に伴い排出される温室効果ガスの抑制、削減の取り組みとして、第3次朝霞市地球温暖化対策実施計画を策定されていますが、今後については、市域全体としての計画を策定をすることにより、深刻化している地球温暖化に対して、民間の事業所等を含めた全体としての計画が必要であると考えます。</p>

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会（4人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年8月19日（月） 午前10時から正午まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市リサイクルプラザ内</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 資源リサイクル課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>○朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会</p> <p>生ゴミは、数十年前までは量も少なく、集合住宅が少なかった時代は自宅の庭等に埋めていたと思います。そして現在は、燃えるゴミとして収集されず資源化されていません。今では、食品工場や給食センター等の生ゴミが多量に出て、選別できる場所の生ゴミのみ業者が収集、肥料として再生化しています。これでもリサイクルといえますが他人任せで真の再生とは言えません。生ゴミ分別を搬出元で対応できればより精度の高い、農家で使える（ビニールや金属等の有機物以外のものを含まない）肥料が責任をもって作れます。かつ、収集、輸送コストの削減にもなります。分散処理をすることは責任の持ち方、設備・機能のキャパ等最適化が図れるので推進すべきです。</p> <p>結論から考えると、継続できる循環社会の構築の基本は自己完結です。まず、家庭内で完結するルーチンの構築。ゴミの削減に取り組むと共に、資源への再生ルーチンの確立です。それでも対応できない物は市のゴミ処理ルーチンで対処すべきと思います。その為には、個別収集に移行、回収費の企業負担、回収方法の改善（ネットから箱へ）、ディポジット制の導入、リユース市場の整備、回収費の個別有料化、学校での環境教育の充実、賃貸業者への指導等は必要と思います。</p> <p>★「戸別回収」については、それをするだけでもゴミ減量になるという</p>

事実が報告されています。福岡市では深夜に行くという画期的な事例もあります。既成の概念から脱却した新たな試みは、朝霞市をよりごみ削減優等生自治体へと導くのではないのでしょうか。その先にゼロ・ウェイスト宣言自治体にまでなれたら更なる全国的なPRになると思われれます。

★「福祉面を意識した訪問回収」高齢化が進む中、老人の独り暮らしが増えています。大阪市では、福祉面もかねて訪問回収を行う事での安否確認や健康維持時に結びつけているようです。長寿はつらつ課や福祉課との連携、違った角度からの環境推進課との協働。縦割りを超えた新たな行政としての在り方も市政50周年を迎え新たなステージに入った朝霞市を内外にアピールする機会と考えます。

<情報伝達方法の改善>

広報情報を積極的に開示（発信、配信方法を受信型→発信型へ）

★ごみ問題で言えば、分別回収の表などがそれにあたるの思うのですが、スマートフォンを情報収集の源泉にしている現代にあっては、その在り方も変化させる必要を思います。

朝霞市独自のアプリ開発により、ごみ問題についての情報以外にも、育児に関わるものや防災関連なども配信できると、市民にとって本当に必要な行政サービスを提供できることとなります。折角、職員の方々が考えられた行政サービスが利用されないのはもったいないことです。求めている人に求められる行政の提供を目指す朝霞市であれたらと思います。

Reuse品（服、家具、雑貨等）のWeb上のShopで開示

★リサイクルプラザの家具類販売で、すべてではないまでも、「目玉品」紹介だけでも開示することで、プラザ来館数の向上につなげたいところです。現状のように“プラザに足を運ばないと分からない”ということでは、市民側の負担は大きいですし、積極的なリユース活動には繋がらないと思われれます。

	<p><リユースの活動推進> タンス、食器棚等の大型家具の再利用の推進（運搬はプラザで担当）</p> <p>★自転車やランドセルなど、子供の成長期に発生するごみ問題への取り組みも独自での企画運営があってもいいように思います。</p> <p><賃貸業者への正しいゴミ出し方法の徹底> 賃貸アパート住人にゴミの出し方、分別方法を徹底・周知（不動産管理者への指導強化）</p> <p>★戸建て住宅(新旧)、賃貸や集合住宅、外国人入居世帯等、性格の違った対象に沿った周知活動の必要も思います。</p> <p><資源ゴミ回収方法の見直し> 現状のかご分別方式より、良い方法があれば方法の変更をする。</p> <p><リサイクルプラザの存在意義の周知と活性化> 朝霞市民に必ず1度はリサイクルプラザに来てもらう。（但し、必ず来てもらう企画が必要。よい案はない）</p> <p>★小学生の社会科見学のひとつに織り交ぜたい想いもあるのですが、同じく良案があるわけではありません。プラザ単独というよりはクリーンセンター見学と絡める、などといった感じになるのでしょうか。 今後、ますます求められる環境学習の在り方についても、こども未来課などと協力し合い進化させていく必要を思います。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>朝霞市商工会 青年部（2人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年8月27日（火）午後5時から午後6時まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>産業文化センター研修室集会室1</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 産業振興課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元のことを考えた活動が多いと感じているが、知らない人が多く、情報発信の難しさを感じている。地域の人向けに、市内のことを紹介する広報やwebなどがあればよいのではないか。 ・東京に近いことから、最低賃金を東京の水準にあげていかないと人材が集まりにくいとため、何か対策等あるとよい。 ・共働きが多い地域であるため、子育て支援として子ども食堂などが充実していけばよいと感じている。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>あさか環境市民会議（6人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年9月3日（火） 午前11時35分から午後12時00分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>リサイクルプラザ 3階 会議室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部 環境推進課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>○自然環境の保全 ○動植物の適切な保護と管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリ、クビアカツヤカミキリなどの特定外来の名前や実態が、わからない。市民に対する周知が必要。 ・最近温暖化のためか、川で熱帯魚も見受けられる。外来種の動物は、決して外に放さないという周知も必要。 ・植物であれば、公共で管理されている場所（花壇等）については、外来植物は避け在来種を植えて欲しい。 ・公用地の草刈りなどについては、例えばイネ科の植物が実（種）が出来てから刈り取ると、広範囲に繁殖を促してしまうことがあるので時期についてはよく検討して欲しい。 ・朝霞に残る斜面林などをなるべく保全していきたい。本来、あるべき姿の「自然」について、周知、啓発が必要。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング 対象人数</p>	<p>朝霞市コミュニティ協議会常任理事会 正・副会長及び常任理事 13名</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和 元年 9月24日(火) 午後 6時35分から午後 7時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市役所 別館5階 大会議室手前</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 地域づくり支援課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「あさか」は、外国人市民世帯を含め全世帯に配布されているが、外国人市民世帯では、日本語の内容を理解することが難しいので、今後外国語表記の広報紙を作成したらどうか。 ・アパート等の所有者・管理会社は、物件の管理を第一と考えており、地域コミュニティへの認識が低い。よって、所有者及び管理会社の地域コミュニティへの認識を高めていく必要があるのではないか。 ・地域の中で生活していくうえでは、「ゴミの分別」など細かいルールがあるが、国や地域によっては「ごみの分別」というルールがない国もある。外国人には、細かいルールを教えるよりよりも、最低限守ってもらいたいルールを決めるのが良いのではないか。 ・日本人は、昔から外国人との交流が少なく、「外国人とコミュニケーションを形成する。」という意識が低いので、日本人側の意識を改善する必要がある。 ・現在の朝霞市多文化推進サポーター制度は、外国人の生活に密着した制度とは言えないので、今後制度の充実及び活用の見直しが必要である。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>美化推進員懇談会（7人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年9月25日（水） 午前10時00分から10時20分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞台出張所 会議室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部 環境推進課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>○生活環境の保全について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県道東京朝霞線（陸上自衛隊朝霞駐屯地前）は、市境がはっきりわかるほど、朝霞側のみ雑草の繁茂がひどく、防犯上も危険なので、オリンピックを機に改善するかもしれないが、対応して欲しい。 ・ 電気、水道、ガスの節約やプラスチックゴミの減量について、また緑化保全など、市民への啓発が重要。 ・ ヘリコプターの騒音（自衛隊）が最近多いように感じるがどうしたらよいか。 ・ 防災行政無線は全く内容が聞き取れないのでどうにかして欲しい。 ・ ブロック塀の対策はすすんでいるのか、市内のブロック塀が早く生垣に代わって安全なまちになって欲しい。 <p>⇒「生活環境」となると、環境推進課の範疇に限らず、庁内のあらゆる部署に及ぶため、横の情報共有、連携が重要と思われた。</p>

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>市内コンビニオーナー 15店</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年10月1日(火) 郵送</p>
<p>開催場所</p>	<p>アンケート実施(郵送)</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 資源リサイクル課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>市内コンビニ15店のオーナーにプラスチックごみ問題について意見を収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行法の周知や確認と、その説明にもっと柔軟に対応をしてほしい。 ・ 持ち込める場所とその相談に乗ってほしい。 ・ コンビニのごみ箱への、家庭ごみ持込の取り締まりを厳しくしてほしい。 ・ 事業ごみ以外に、家庭ごみの持ち込みが多く困っている。 ・ リサイクルを進める上で、手間や費用が掛かる。 ・ 社員に分別徹底やミスコピー用紙の利用を浸透するのが難しい。 ・ 食品の売れ残り等を減らすための販売管理の徹底が難しい。 ・ 紙類など機密文書が多く、リサイクルが難しい。 ・ ごみを減らしても、処理料金が安くなるなどの経済的メリットがない。 ・ 生ごみは堆肥化を行っている業者に引き渡している。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>農業経営改善計画認定申請者（認定農業者） 2人</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年10月2日（水）午前9時30分から午前11時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>とまと屋たかはし・飯倉信也宅</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民県境部会 産業振興課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当該農家は後継者が就農しているが、市全体を見れば後継者不足は深刻となっている。朝霞市の農業が衰退しないようこれまで以上に、市、農協及び生産者の連携を深め支援を強化してほしい。 ・家族経営で後継者を中心に経営し、経営自体は成り立っているが、定められた休日や、さらに経営を安定させるための労働力の確保は難しい状況にある。 ・農業経営改善計画の認定により、今後5年間の農業経営の目標を達成するため、或いは定期的な振り返りを行い、農業経営の改善を行っていくが、資金面も含め様々な点から市に支援してもらいたい。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>朝霞市商工会 商業部会・商店会長（11人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年10月15日（火） 午後6時から午後6時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>産業文化センター研修室集会室1</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 産業振興課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>○事業承継について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継をしていきたいとは考えるが、継ぐ後継者がいない。 ・店舗兼住宅が足かせになっており、親族以外の選択肢が難しい。 ・事業承継せず、事業整理するという選択もあると思うが、やめることの難しさもある。そのような相談ができるような場が必要 ・人手不足や従業員の働き方改革など、売り上げは増えないのに経費が増え、経営者でいることのメリットがないと感じる。 ・事業承継については、商業部会でも大きな課題と捉えており、今年度、商工会理事会で、「事業承継創造委員会」を設置し、具体的に課題や対応策について協議していこうと検討中なので、行政としても、商工会と一緒に考えてほしい。 ・「自分の代で終わり」という人は結構多い。「まあまあ繁盛している」程度だと、下の代が承継してくれようとしにくい（特に飲食店）。 <p>○商工会のイベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店をPRできる場は多いが、産業フェアなど工業部会や建設部会などもPRできるようなイベントを実施する必要がある。 ・昔は毎月やっていたようなイベントが、やり手がどんどん減っていている。何とか引き継いでくれる人が出てきてくれれば嬉しい。 ・中小の店舗が参加できる、市全体として盛り上がりのあるようなイベントができればいい。 ・他市町村の商店会との意見交換をしてみたい。

	<ul style="list-style-type: none">・小売店が一同に集まるイベント等ができればよい。・商店会で中学生等に向けた職業体験の実施 <p>○空き店舗について</p> <ul style="list-style-type: none">・店舗兼住宅が多いので、営業をしなくなったとしてもそこを使ってもらおうというのは考えにくい。・空いている単独店舗などは、従前営業していた業種と同じ業種を引っ張ってくるのもいいのではないか。・空いている店舗の場所などをホームページで紹介したり、広報で店舗建物の所有者に情報提供を求めたりしてもよいのではないか。・市で強いルールを作っていく必要。そのルールのもと商店会と行政で協力して、空き店舗に相談していったらどうか。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none">・起業者向けの補助金があるとよい・店舗向けリフォーム補助金があると店舗リニューアルのきっかけになる。・大手スーパーの店舗内に市内事業者の商品を置いてもらうなど、市内産業の活性化に協力できないか。・市内の空いた土地に大手ショッピングモールなど来てもらえるとありがたい。・街並みがおしゃれになるとよい
--	---

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>朝霞市廃棄物減量等推進審議会委員 10人</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年10月21日（月） 午前10時00分から午後12時00分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>アンケート</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>市民環境部会 資源リサイクル課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>朝霞市廃棄物減量等推進審議会ですプラスチックごみ問題について意見を収集した。</p> <p>○家庭ごみの減量施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1日当たりのごみ排出量は、順調に減量しているが、ワンルームマンション等のごみの分別不良は、今後も課題であると思う。 ・環境啓発が必要（分別の徹底など） ・食品ロス削減が必要 ・家庭ごみの有料化 ・市民1人ひとりの自覚と意識の向上 <p>環境への配慮の醸成</p> <p>3Rの完全実行</p> <p>ex買い物時のマイバッグ持参、過剰包装の辞退 etc</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対する行政の継続的啓発 ・「市民と（行政）の情報の共有と意見の交換」を →具体的には、自分たちが（分別して）出したものが、どのように処理され、最終的にどこでどうなっているかを、よく知らない。 ・分別や減量のインセンティブになるものがない（クリーンセンターに行っておしまい）（ごみ問題の関心があるはずの、協議会やスタッフでさえ、クリーンセンターを見学し説明を聞いて初めて分別しなければいけないと思ったとのこと）

	<p>○事業ごみの減量施策について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 1部の小規模事業者の店舗等では、事業ごみを家庭ごみに出す現実が課題であるかと思えます。・ 環境啓発が必要（分別の徹底など）・ 食品ロス削減が必要・ 家庭ごみの有料化・ 事業者も、市民と同じように減量、環境への配慮等が必要・ 小規模、零細個人事業者に対して、正しい分別のメリットをもっと感じられるような施策が必要ではないか。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 朝霞市・和光市で作るごみ焼却場は、良い焼却場になってほしい。・ 災害ごみの処理場があると良い
--	--

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>令和元年度第1回朝霞市都市計画審議会の出席委員（10人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年7月4日（木） 午後2時から午後3時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市保健センター 1階 検診室1</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>都市建設部会 まちづくり推進課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>（都市計画道路岡通線の事業認可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会の開催に当たっては、十分な周知を行ってほしい。 ・自転車道の整備予定など、市民の関心がありそうなことは、住民説明会で説明を行った方が良い。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>令和元年度第1回朝霞市景観審議会の出席委員（9人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年8月19日（月） 午前10時から午後0時10分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市保健センター 1階 検診室1</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>都市建設部会 まちづくり推進課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<p>（景観づくり重点地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観づくりを公園通りで進めることが市民の方に景観づくりを理解していただくよい契機となる。 ・民有地を重点地区に指定することについて、指定後の維持管理を含めて、合意形成を進めた方が良い。 ・重点地区に対する市民の理解が必要不可欠である。理解を深めてもらえるような情報発信が必要である。 <p>（景観重要樹木の指定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の景観形成に資する取組になるので異論はない。 ・市民への啓発という意味で市が率先して指定することに意味がある。 ・公募に対する啓発方法を工夫した方が良い。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>親子料理教室参加者（親子で64人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和元年7月23日（火）から7月29日（月） 午前10時から午後1時まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>溝沼学校給食センター</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>教育部会 学校給食課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食について、成長期に必要な栄養を摂取することや、旬の食材、季節の行事食を味わうことなどが大切だと感じている。 ・正しい食生活を実践できる児童生徒を育成（食育）の学習として、栄養バランスの取れた食事についてや、給食がどのように作られているか、好き嫌いなく食べることについて希望している。 ・学校給食の今後について、安心・安全な給食の提供、給食献立の充実（ふるさとの料理、旬の食材を使った料理等）が必要である。 ・自校給食の良さについて、温かくて美味しいこと、また身近で調理の様子が見られることがある。

キーパーソン・ミーティング 実施報告

<p>ヒアリング対象 人数</p>	<p>教育委員会委員（４人）</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和 元年 ８月２２日（木） 午後 ２時３５分から午後 ２時５０分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>朝霞市役所 別館２階 第１委員会室</p>
<p>実施部会 実施課</p>	<p>教育部会 教育総務課</p>
<p>実施内容 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の（２）確かな学力と自立する力の育成の④「学校ＩＣＴを活用した情報教育の推進」については、朝霞市では推進してきていますが、国からさらなる推進を求められている中で、どのように表記するか検討してください。 ・学校教育の（１）朝霞の次代を担う人材の育成の⑦「小学校と幼稚園・保育園の連携の推進」とあるが、こども園の表記を入れた方がよいのではないのでしょうか。 ・本年度からコミュニティ・スクールが始まっていますが、学校教育の（４）学校・家庭・地域が連携した教育の推進の①「学校・家庭・地域が一体となった教育力の向上」に含まれると思いますので、どのように記載するか検討してください。 ・（３）質の高い教育を支える教育環境の整備充実の②「子どもたちの安全・安心の確保」と（４）学校・家庭・地域が連携した教育の推進の①「学校・家庭・地域が一体となった教育力の向上」については、薬物依存防止の取り組みなどの面で密接な関係があるため、事務事業においてどのようにするか精査していただきたい。 ・教員の働き方改革については、（３）質の高い教育を支える教育環境の整備充実の①「教職員の資質・能力の向上」に含まれると思うが、どのように表記がいいのか検討していただきたい。